

日本農業遺産保全計画(第2期)
取組一覧

三重県 鳥羽・志摩地域

取組	ページ	実施者	実施時期					指標	
			R4	R5	R6	R7	R8	現状	目標
1 食料及び生計の保障									
(1) アワビ漁獲量の減少									
ア クロアワビ種苗の安定生産による資源増大	6	(公財)三重県水産振興事業団、 県						クロアワビ種苗生産量: 17.7万個(R2)	クロアワビ種苗生産量17.7万個(R8)
イ 放流アワビの回収率の安定	7	鳥羽市、志摩市、JF鳥羽磯部、JF三重外湾、 県						放流アワビ回収率:10%(H29-R3 平均)	放流アワビ回収率:10%(R8)
(2) 真珠生産量の減少									
ア アコヤガイ系統の保存による真珠品質の確保	7	三重県アコヤシードバンク						系統保存数:4系統(R3)	系統保存数:10系統(R8)
イ 優良アコヤガイ(ピース貝・母貝)の改良技術開発による真珠の高品質化	7	水産研究所						アコヤガイ(ピース貝・母貝)の改良技術開発件数:1件(R3)	アコヤガイ(ピース貝・母貝)の改良技術開発件数:2件(R8)
ウ 関係者が連携した広域モニタリングによる有害赤潮や水質変化による被害の軽減	8	水産研究所、志摩市、真珠漁協、真珠養殖連絡協議会						調査地点数:23点(R3)	調査地点数:23点(R8)

(3) 高付加価値化・ブランド化

ア 海女漁獲物ブランド「海女もん」の普及・啓発による海女漁獲物の高付加価値化	8	海女振興協議会、鳥羽市、志摩市、JF鳥羽磯部、JF三重外湾、県						「海女もん」年間売上：H28～R2 平均2,651千円	「海女もん」年間売上：2,300千円以上 (R8)
イ 志摩ブランド認定による海女・真珠関連商品の販売促進	8	志摩市地域ブランド推進協議会						海女・真珠関連認定品数：10品 (R2)	海女・真珠関連認定品数：14品 (R8)

2 農業生物多様性

(1) 藻場の減少

ア 藻場造成による藻場の増大	9	鳥羽市、志摩市、JF鳥羽磯部、JF三重外湾、県						藻場造成面積：47.81ha (R2)	藻場造成面積：58ha (R8)
イ 漁業者等による藻場の管理・保全	10	鳥羽市、志摩市、JF鳥羽磯部、JF三重外湾、県						藻場モニタリング面積：29ha (R3)	藻場モニタリング面積：29ha (R8)

(2) 英虞湾の環境再生

ア 真珠養殖筏の台数管理による過密養殖の防止	10	真珠養殖適正化対策協議会						調査回数：1回/年 (R3)	1回/年
イ 生活排水処理施設(合併処理浄化槽・下水道)の整備による生活排水対策の普及	10	志摩市						整備率：56.5% (R2)	整備率：66.3% (R8)
ウ 水質・底質モニタリングによる環境の継続的評価	10	水産研究所、志摩市						調査地点数：20点 (R3)	調査地点数：20点 (R8)

エ	市民らによる干潟生物のモニタリング	11	志摩市、水産高校、市民							調査回数:1回/年(R3)	調査回数:1回/年
オ	養殖廃棄物の有効利用の推進	11	県、志摩市、真珠養殖連絡協議会							堆肥化の本格実施地区:0地区(R3)	堆肥化の本格実施地区:4地区(R8)
(3) 里山の保全											
ア	間伐による里山機能の保全	11	鳥羽市							間伐面積:290ha(R2)	間伐面積:2ha/年(R8)
3 地域の伝統的な知識システム											
(1)海女の高齢化・減少											
ア	新人海女の就業支援	12	鳥羽市、JF鳥羽磯部							支援した新人海女等の人数:8人(R3)	支援した新人海女等の人数:6人/年
イ	漁師塾による後継者育成	12	JF三重外湾、漁連、志摩市、県							研修生の受け入れ人数累計:7人(R3)	研修生の受け入れ人数累計:8人(R8)
(2)真珠養殖業者の高齢化・減少											
ア	真珠塾による後継者育成	13	真珠養殖連絡協議会、志摩市、県							研修生の受け入れ人数累計:4人(R3)	研修生の受け入れ人数累計:5人(R8)

4 文化、価値観及び社会組織

(1) 伝統的な祭行事の継承

ア 海女及び真珠関連の祭行事の継承	13	各実行委員会、鳥羽市、志摩市							海女関連:23件(R3) 真珠関連:1件(R3)	海女関連:23件(R8) 真珠関連:1件(R8)
-------------------	----	----------------	--	--	--	--	--	--	-----------------------------	-----------------------------

(2) 次世代への漁業文化や里海文化の継承

ア 海女トークによる海女文化の発信	14	鳥羽市観光協会、海女							海女トーク実施回数:8回(R3)	海女トーク実施回数:10回/年(R8)
イ 海女小屋体験の推進による海女文化の発信	14	志摩市観光協会、海女							「さとうみ庵」年間利用者数:5,046人(R2)	「さとうみ庵」年間利用者数:10,000人(R8)
ウ 海外・国内からの真珠体験ツアーの受け入れ	14	真珠振興協議会、志摩市観光協会、志摩市、真珠漁協							ツアー受け入れ人数累計:298人(H29-R2)	ツアー受け入れ人数累計:100人(R4-R8)
エ 一般向け真珠講座の開催による真珠文化の発信	15	真珠振興協議会							開催回数:3回(R3)	開催回数:3回/年(R8)

5 ランドスケープ及びシースケープの特徴

(1) 里海景観の保全

ア 海女小屋等の整備	15	鳥羽市							海女小屋修繕箇所数累計:32箇所(R2)	海女小屋修繕箇所数:3箇所/年
イ 真珠養殖筏の設置状況調査による破損筏等の改善	15	真珠養殖適正化対策協議会							調査回数:1回(R3)	調査回数:1回/年

	ウ 海岸清掃による沿岸域の美化 (漂着ゴミ対策)	16	鳥羽市、志摩市、JF 鳥羽磯部、JF三重外湾、 観光協会、自治会						清掃回数:402回(H29-R2 平均)	400回程度/年(R8)
	エ 伊勢志摩国立公園のナショナルパーク 化に向けた優れた景観の保全	16	鳥羽市、志摩市、県						景観計画:2計画(R3) 各景観審議会開催回数:1 回/年(R3)	景観計画:2計画(R8) 各景観審議会開催回数:1 回/年(R8)
6 変化に対するレジリエンス										
(1)関係者による連携体制の維持										
	ア 海女振興協議会及び三重県真珠振興協 議会による関係者間の連携体制の維持	17	海女振興協議会 三重県真珠振興協 議会						海女振興協議会 開催回数:1回/年(R3) 三重県真珠振興協議会 通常総会開催:1回/年 (R3)	海女振興協議会 開催回数:1回/年(R8) 三重県真珠振興協議会 通常総会開催:1回/年 (R8)
	イ 関係者が連携した広域モニタリングによ る有害赤潮や水質変化による被害の軽減 【再掲 1(2)ウ】	18	水産研究所、志摩市、 真珠漁協、真珠養殖連絡 協議会						調査地点数:23点(R3)	調査地点数:23点(R8)
	ウ 水質・底質モニタリングによる環境の継 続的評価 【再掲 2(2)ウ】	18	水産研究所、志摩市						調査地点数:20点(R3)	調査地点数:20点(R8)
7 多様な主体の参画										
(1)多様な主体の参加										
	ア 関係者が連携した広域モニタリングによ る有害赤潮や水質変化による被害の軽減 【再掲 1(2)ウ, 6(1)イ】	19	水産研究所、志摩市、 真珠漁協、真珠養殖連絡 協議会						調査地点数:23点(R3)	調査地点数:23点(R8)
	イ 市民らによる干潟生物のモニタリング 【再掲 2(2)エ】	19	志摩市、水産高校、市民						調査回数:1回/年(R3)	調査回数:1回/年

ウ 海女トークによる海女文化の発信 【再掲 4(2)ア】	19	鳥羽市観光協会、海女						海女トーク実施回数：8回 (R3)	海女トーク実施回数：10回 /年(R8)
エ 海女小屋体験の推進による海女文化の 発信 【再掲 4(2)イ】	20	志摩市観光協会、海女						「さとうみ庵」年間利用者 数：5,046人(R2)	「さとうみ庵」年間利用者 数：10,000人(R8)
オ 海外・国内からの真珠体験ツアーの受 け入れ 【再掲 4(2)ウ】	20	真珠振興協議会、志摩 市観光協会、志摩市、真 珠漁協						ツアー受け入れ人数累計： 298人(H29-R2)	ツアー受け入れ人数累計： 100人(R4-R8)
カ 海岸清掃による沿岸域の美化 (漂着ゴミ対策)【再掲 5(1)ウ】	20	鳥羽市、志摩市、JF 鳥羽磯部、JF三重外湾、 観光協会、自治会						清掃回数：402回(H29～R2 平均)	400回/年(R8)

8 6次産業化の推進

(1) 高付加価値化・ブランド化

ア 海女漁獲物ブランド「海女もん」の普及・ 啓発による海女漁獲物の高付加価値化 【再掲 1(3)ア】	21	海女振興協議会、鳥羽 市、志摩市、JF鳥羽磯 部、JF三重外湾、県						「海女もん」年間売上： H28-R2 平均2,651千円	「海女もん」年間売上： 2,300千円(R8)
--	----	---	--	--	--	--	--	---------------------------------	----------------------------

(2) 観光業との連携

ア 海女小屋体験の推進による海女文化の 発信 【再掲 4(2)イ, 7(1)エ】	21	志摩市観光協会、海女						「さとうみ庵」年間利用者 数：5,046人(R2)	「さとうみ庵」年間利用者 数：10,000人(R8)
イ 海外・国内からの真珠体験ツアーの受け 入れ 【再掲 4(2)ウ, 7(1)オ】	21	真珠振興協議会、志摩 市観光協会、志摩市、真 珠漁協						ツアー受け入れ人数累計： 298人(H29-R2)	ツアー受け入れ人数累計： 100人(R4-R8)